

平成4年度奈良大学情報処理センター公開講座 「ワープロ入門」

奈良大学情報処理センター

1. 「ワープロ入門」講座の概要

情報処理センターの初めての試みとして、奈良市教育委員会の後援により、一般の人を対象とした「ワープロ入門」講座を開講しました。内容は下記の通りで、ワープロの基礎的な知識と技術を習得することを目的とし、実際に携帯型パソコン（PC9801 nv）と一太郎ダッシュを使い、操作法や文書作成の基礎について学習しました。募集定員を超えた43名の受講者が、連日暑い4日間全員出席され、最終日には、市川センター所長より終了証が授与され、無事講座を終わることが出来ました。なお、毎日の午後、復習と練習のため、第1実習室を開放して、自由に使っていただき、受講者には好評でした。

表1 日程および講座内容

日	程	講座内容
8月24日（月）	9:30~9:45 9:50~11:00 11:10~12:30 13:00~	開講式 パソコン概論 日本語ワープロ <自由練習>
8月25日（火）	9:30~10:50 11:00~12:30 13:00~	一太郎dashの操作概要 文書作成の実習（Ⅰ） <自由練習>
8月26日（水）	9:30~10:50 11:00~12:30 13:00~	文書の保存 文書の印刷 <自由練習>
8月27日（木）	9:30~10:50 11:00~12:10 12:15~12:30 13:00~	文書作成の実習（Ⅱ） まとめ 閉講式 <自由練習>

2. アンケート回答結果

初めての試みであり、今後の参考にするため、アンケート調査を実施し、その結果を以下にまとめました。

受講者は、43名で男性が8名、女性が35名で、アンケート回答者は40名（回収率93.0%）でした。受講者の年代は、

10才以下	2名
10才代	10名
20才代	3名
30才代	8名
40才代	14名
50才代	5名
60才以上	2名

でした。

① まず、受講者の身近での状況について

・家庭にパソコンかワープロがありますか？

a ある	28名
b ない	12名

・特に、ワープロについて

a 使ったことがある	24名
b 使ったことはない	16名

② 次に、「ワープロ講座」を受講する目的、動機については、

・以前よりワープロを習い、上手に使用出来るようになりたかった	13名
・（情報に関する）基礎知識を得るため	8名
・仕事に必要なため（現在は、他人に依頼している）	6名
・大学または短大に情報関連科目がなく、就職に不利になるので…	5名
・自己啓発のため	5名
・家にワープロがあるが、自分は使えないので、これを機会にマスターしたい	2名
・職場で同僚が使っているので、この際、自分でも使えるようになりたい	2名
・奈良大学が家の近くにあるので	2名

（複数回答あり）

③ 「ワープロ講座」について、

・内容について

a わかりやすかった	29名
b わかりにくい所があった	10名
c ほとんどわからなかった	1名

・説明について

a わかりやすかった	35名
b わかりにくい所があった	4名
c ほとんどわからなかった	1名

・テキストについて

a わかりやすかった	18名
b わかりにくい所があった	20名
c ほとんどわからなかった	2名

・その他（自由記述）

・楽しかった	3名
・日、時とも短すぎる	3名
・実習を多くしてほしい	2名
・テキストをくわしく書いてほしい	2名
・質問に対して、親切に指導していただけた (家人に聞くと、うるさがられる)	2名
・非常に助かった	1名
・奈良大学はきれいで、設備が充実している	1名
・経験者と非経験者に分けると良かった	1名
・レベルと進度をもう少し早くすると良い	1名
・午後、自由にワープロが使えたのは良かった	1名
・ていねいで、わかりやすかった	1名

④ 今後、奈良大学情報処理センター公開講座に参加されますか？

・パソコン入門講座

a 参加したい	26名
b 参加しない	0名
c わからない	11名

・コンピュータ入門講座

a 参加したい	21名
---------	-----

b 参加しない	5名
c わからない	9名

・その他の希望事項について

・もっと公開講座の種類を増やしてほしい	2名
・英語またはフランス語講座の開設	2名
・パソコン・コンピュータ講座の増設（ロータス1-2-3、データベース、統合ソフト、MS-DOSなど）	2名
・ワープロ中級、上級講座の開設	2名

⑤ 奈良大学または情報処理センターに対する要望について、

・公開講座をもっと充実してほしい	7名
・奈良大学はとてもきれいで、設備の充実した大学	4名
・親切な指導で、楽しかった	3名
・図書館の解放、貸出もやっていただきたい。 特に、休みに利用出来るように…	2名
・もっと地域社会に扉を開いて下さい	1名
・大学の広報活動を活発に	1名
・大学の積極的な姿勢に敬意を表します	1名
・週休2日制になるので、家族が参加できる公開講座の開催を…	1名

以上のアンケート結果より、家にワープロを所有して、使ったことのある人が結構受講され、今後クラス分けをする必要があるようです。全体的に当初の目的は達成したようですが、テキストの作成や講座の内容など、反省すべき事項もあり、来年度の検討課題も残りました。受講生一同、ワープロにかなり興味を持ち、日常生活へ、積極的に取り入れてみようという希望を強く感じました。

奈良市教育委員会、奈良大学など御協力いただいた関係各位にお礼を申し上げます。